

ぎふ女性農業委員 ・推進委員だより

令和7年2月
第16号

◆ 編集・発行 ぎふ農業委員会女性ネットワーク

女性ネット役員改選



右から

会長	高田 禮子 さん	(本巣市)
副会長	熊崎 みどり さん	(下呂市)
副会長	佐伯 美智代 さん	(白川町)
新 副会長	高田 住代 さん	(瑞穂市)
監事	梅本 信枝 さん	(恵那市)
新 監事	伊藤 勝代 さん	(海津市)

令和6年10月21日、ぎふ農業委員会女性ネットワーク総会を岐阜市の都ホテルで開催し、会員である女性委員43名、農業委員会事務局や東海農政局、県担当者など67名が出席しました。総会では、高田会長から「地域計画策定に向けてアイディアを出し合い、一緒に考え、活動を推進して行きましょう」と挨拶があり、令和5年度事業報告・決算承認、令和6年度事業計画・予算決定、役員改選、女性登用について協議し、原案通り承認されました。役員改選の結果は左記のとおりです。

令和6年度ぎふ農業委員会女性
ネットワーク総会

進めよう！農業委員・推進委員の女性登用

令和7年3月に任期満了を迎える山県市を皮切りに、各務原市、瑞穂市、飛騨市、下呂市、恵那市、郡上市で改選が行われます。本ネットワークでは、各委員会への女性登用要請や委員候補の推薦を引き続き行い、政府目標30%を目指していきます。

活動報告

- 9月 3日 瑞穂市農業委員会会長へ要請書を手交
10月24日 農業委員会会長・事務局長会議で山県市、各務原市、飛騨市農業委員会へ要請書を手交



瑞穂市農業委員会会長への要請の様子

意見交換 こんな意見がありました！

現状

- ・総会後に活動記録簿を入力している
- ・事務局からのお知らせや議案書を確認
- ・タブレット操作に慣れていない
- ・操作方法が分からない・忘れてしまう

タブレットに慣れるにはどうすればいいか？

- ・とにかく毎日触ってみる！
- ・現地確認アプリやグーグルマップで周辺の農地を見る
- ・ネット検索(ニュースや天気予報、動画)
- ・総会後に触る機会を作る

令和6年2月28日に美濃市のみの観光ホテル(中濃会場)、3月1日に大垣市の大垣市情報工房(西濃会場)、3月4日に多治見市のセラミックパークMINO(東濃会場)で、標記研修会を県農業会議と共催し、農業委員・推進委員、農業委員会事務局など142名が出席しました。研修会では、3〜5人のグループに分かれ、「タブレットを活用するには」をテーマに意見交換を行いました。続けて、現地確認アプリやワンデスクシステムなどタブレット操作について実践研修を行いました。

令和5年度地域別農業委員・ 農地利用最適化推進委員研修会 (タブレットリーダー養成研修会)

～タブレットを活用しましょう！～



現地確認アプリ

- ・現況地図確認
- ・農地パトロールの結果入力



ワンデスクシステム

- ・活動記録簿の入力
- ・意向把握
- ・現況地図確認



中濃会場



西濃会場



東濃会場



令和5年度（第19回）女性の農業委員 会活動推進シンポジウム

令和6年3月6日、東京都で開催された標記シンポジウムに高田会長、佐伯副会長、熊崎副会長、事務局が出席しました。

最初に、株式会社7mmの高橋七海代表取締役社長（埼玉県久喜市農業委員会 農業委員）から「新米農家の視点で取り組む農業委員活動」と題して、耕作放棄地になる前に新規就農者と後継者のいない農家との間に入って農地を守りたいとお話がありました。

続けて、長野県長野市農業委員会の青木保会長と新潟県阿賀野市農業委員会の笠原尚美会長職務代理人（にいがた女性農業委員の会 会長）から事例報告がありました。青木会長からは「地域計画への期待 実践を通じて思うこと」と題して、基盤整備事業を導入するための地域とのすり合わせや基盤整備後の取り組みについて発表されました。笠原職務代理からは「委員が中心となった地域での話し合いについて」と題して、チーム京ヶ瀬がとなしよの会で農地を集約・集積する意向確認や周知活動について発表されました。

最後に、シンポジウムのアピールが読み上げられ、満場一致により採択されました。採択されたアピールは、後日、全国女性協議会会長、副会長から農林水産省へ提出されました。



会場の様子

令和5年度女性委員のための農業者 年金セミナー

同日、女性の農業委員会活動推進シンポジウムに引き続き、開催された標記セミナーに高田会長、佐伯副会長、熊崎副会長、事務局が出席しました。

最初に、農業者年金基金の黒田理事長から「農業者年金制度と加入推進」と題して、年金制度と加入推進状況、制度改正、運用利回りについて、説明がありました。

続いて、事例報告では、神奈川県山北町農業委員会の杉山照枝農業委員から雑談の中で思いを引き出すスキルを活かすことが大切と発表がありました。

公的年金『農業者年金』で

老後生活をはっきりサポート！

★80歳までの保証付きの**終身年金**

★納めた保険料はご家族の分も含めて

全額社会保険料控除の対象

保険料月2万円で年3万円程度の節税に!!

課税対象 所得	加入者の支払った保険料		
	政策支援加入	通常加入	
	月額1万円	月額2万円	月額6.7万円
～195万	1万8千円	3万6千円	12万1千円
196～330万	2万4千円	4万9千円	16万2千円
331～695万	3万7千円	7万3千円	24万5千円

◆加入要件

- ①60歳未満
- ②国民年金第1号被保険者
- ③年間60日以上農業に従事

詳しい説明は
ホームページへ



令和5年度ぎふ農業委員会女性ネット ワーク研修会

翌3月7日には、全国農業会議所、福岡・山口・徳島・香川・愛媛県の女性組織と女性農業委員登用のための研修会を行いました。全国農業会議所から女性委員の登用の状況と課題について説明があった後、各組織と登用の現状と課題をテーマに意見交換を行いました。

その後、未来農業DAYS2024に参加しました。Wisemetac フーズ株式会社の古殿貴大代表からの講演後、令和5年度農山漁村女性活躍表彰の受賞者取組事例と表彰式があり、とちぎ女性農業委員の会が女性地域社会参画部門（組織）で最優秀賞 農林水産大臣賞を受賞しました。取組事例紹介の動画は、左記のQRコードからご覧いただけます。



↑ 女性農業委員登用のための研修会



← 未来農業DAYS

令和6年度第1回ぎふ農業・農村男女 共同参画推進会議

令和6年8月21日、オンライン開催された標記会議に高田会長、事務局が出席しました。

最初に、県から「ぎふ農業・農村男女共同参画プラン」の進捗状況と取り組みについて、説明がありました。

また、県から次世代の女性リーダー育成のための研修会や、ぎふ女性農業者ロールモデルの紹介冊子・動画作成、SNSでの情報発信について、説明がありました。

続けて、本ネットワークから女性委員が活躍できるようタブレット養成研修会を開催したことを発表し、GLAMAいきいきネットワーク、JA岐阜中央会、県農畜産公社からも取り組みの発表がありました。

最後に、農山漁村女性活躍表彰や岐阜で活躍する女性（ぎふジョ）での女性農業者紹介などについて、情報提供がありました。

岐阜県 女性が変わる未来の農業体制整備事業

みんなあつまれ、 ぎふの農業女子

農業女子の活動や魅力を発信！
ぎふの女性農業者の輪を広げます。



岐阜県女性農業者
ロールモデルの紹介
記事はこちらから



令和6年度ぎふ農業委員会女性ネットワーク 研修会

令和6年10月21日、ぎふ農業委員会女性ネットワーク総会に併せて開催した研修会では、秋田県農業委員会女性協議会の加藤エリ子会長、金田悦子副会長、柴田ますみ副会長からフードドライブの取り組みについて発表いただきました。



きっかけ

にかほ市の女性農業委員が生活に困っている人に何かできないかとフードドライブ活動を農業委員会で始めた事例をきっかけに秋田市・湯沢市・三種町農業委員会に活動が広がった。

活動を始めるために

農業委員の活動として動くには同じ女性委員や会長・事務局、フードドライブの方法はフードバンクや社会福祉協議会に相談するとスムーズ。

始めてみないと地域にあった方法や課題など分からないため、まずは声を挙げてみるのが大切！

活動の広がり

新聞や広報誌の反響は大きい。マスコミを上手く使えば地域の方の意識啓発につながり、声を掛けなくても自然と毎年の行事として集まる。

フードドライブとは？

ご家庭で使いきれない未利用食品を集め、食品を必要としている福祉団体・施設に寄付する活動。フードドライブは食料支援が必要な方への支援だけでなく、ご家庭から出る食品ロスの削減にも繋がる(岐阜県フードドライブ実施マニュアルより)

任期1・2期目の女性委員さんが自己紹介してくれました



本巣市農業委員 木下 真奈巳さん

日頃は農事組合法人の事務や多面的機能支払交付金の事務局として働いています。農業委員会では市内の幼稚園で食育絵本の読み聞かせやサツマイモ苗入れ、トウモロコシ播種、収穫体験を他の委員と一緒に頑張っています！



郡上市農地利用最適化推進委員 高瀬 令昌さん

任期1期目でどんな活動をすればよいか分からないところもありますが、農地調査のために地域の方と話しているうちに農業は子供だけでなく高齢者の生きがいにもなっていると実感し、活動の励みになっています。



垂井町農業委員 桑原 佳子さん

私が担当する表佐地域は先輩方の助けもあってある程度の集約が完了しています。私個人では国内生産量が少ないごまの生産を頑張っています。苦労して引き継いできたごま生産をする方が増えればいいなと思います。



令和6年度東海・近畿ブロック女性農業委員会研修会 ぎふ農業委員会女性ネットワーク視察研修会

令和6年11月26日、奈良県で開催された東海・近畿ブロック女性農業委員・推進委員研修会に近畿農政局、奈良県、全国農業会議所、農業者年金基金、東海・近畿ブロックの女性委員、農業会議など143名が参加しました。本県からは、高田会長、佐伯・熊崎・高田副会長、伊藤監事ほか女性委員など10名が参加しました。

最初に、なら農業委員会女性委員の会の壺井会長から主催者挨拶、近畿農政局、奈良県食農部から来賓挨拶がありました。

続いて、立命館大学国際関係学部河村律子教授から「女性委員の役割と活躍のために」ダイバーシティ&インクルージョンの視点から」と題して、視点や気づきなど異なる点を含んだ多様性を活かすためにすべての人が同じ情報を得られる仕組みが必要と講演がありました。その後、(株)靴工房山本「藤原京菜園」の山本一彦代表取締役会長から「新規事業としてのトマト栽培」と題して、少子高齢化により縮小していくランドセル事業以外の事業へ挑戦した事例、自然派農場しもかわの下川麻紀代表(なら女性農業者グループ「和母」会長)から「女性農業者の立場から農業の楽しさを伝えたい」と題して、レンコン生産を始めたきっかけや和母での取り組みについて発表がありました。

最後に、農業者年金基金の本田かおり専門役から「女性の農業経営への参画を応援する農業者年金」と題して情報提供がありました。

DAY 2



自然派農場しもかわ

東海・近畿ブロック女性農業委員・推進委員研修会の開催に合わせ、翌27日に、奈良県内で開催した視察研修会に9名が参加しました。自然派農場しもかわでは、下川さんからレンコンの生産や農家体験などについてお話を聞きました。また、粘土質の土壌に合わせた土堀りによる収穫を実演しながら、レンコン生産についてお話していただきました。

ばあく



ばあくランチ

手作りハム・ソーセージ工房ばあくでは、代表の泉澤さんからはあくを立ち上げるまでのきっかけや思いについてお話を聞きました。また、「食べて気に入ってもらう」とで買っていったほしい」との思いから始めたレストランで、自家製の米や骨付きソーセージなど「ばあくランチ」をいただきました。

令和6年度ぎふ農業・農村男女共同 参画推進オンラインフォーラム

令和7年1月10日、オンライン開催された標記会議に事務局が出席しました。

最初に、県から「ぎふ農業・農村男女共同参画プラン」の進捗状況と取り組みについて、説明がありました。

講演では、新潟食料農業大学の青山浩子教授から「女性農業者がつくる農業の未来について」と題して、女性農業者の発信力・行動力が若者に農業の魅力を届けると話がありました。

事例発表では、「富加町農スタイル〜十人十色〜」をテーマに、富加町の紹介とGLAMA会員の堀田丹奈さん、河野奈央子さん、河野美文さんから自身の農スタイルについて発表がありました。

令和7年度女性の委員登用促進研修会

令和7年1月15日・16日、東京都で開催された標記研修会に高田会長、高田副会長、事務局が出席しました。

15日は、とちぎ女性農業委員の会の興野礼子会長から、沖縄県農業委員会女性協議会の瀬長澄子会長から事例報告がありました。

続いて、「女性委員の登用ゼロ委員会の解消のための取組について」をテーマにグループディスカッションを行いました。16日は、情報提供として、農林水産省から女性登用への働きかけ状況や研修の開催、動画作成などについて説明が

ありました。その後、グループディスカッションで出た意見をまとめ、農林水産省と意見交換を行いました。

令和7年度全国農業委員会女性協議会 総会（第15回）

令和7年1月16日、東京都で開催された標記総会に高田会長、高田副会長、事務局が出席しました。

令和6年度の活動報告の承認と収支決算、令和7年度活動計画の策定と収支予算、会費の賦課、理事・監事の改選について協議し、原案どおり承認されました。理事の改選では、会長の横田友さんが退任され、会長に道下和子さん（農業委員会ウーマンネット広島会長）、副会長に興野礼子さん（とちぎ女性農業委員の会会長）・木場由美子さん（鹿児島県女性農業委員の会会長）が就任されました。

最後に、協議事項として、女性登用等に関する申し合わせ決議（以下）を採択しました。

申し合わせ決議

- 一 女性の農業委員・推進委員の具体的な登用目標を決めよう
- 二 女性の農業委員・推進委員登用に向けて、関係機関等へ積極的に働きかけよう
- 三 農業委員会の女性組織として積極的な推薦を実施しよう
- 四 次代の農業委員・推進委員の掘り起こしに取り組もう

新体制スタート



新役員（左から興野副会長・道下会長・木場副会長）

農業委員会は活躍する女性委員を求めています!!

❖県内で多くの女性委員が活躍中です♪

女性農業委員 100名

女性農地利用最適化推進委員 17名

❖農業委員は①～③を満たすように推薦・公募で選ばれます

①原則として認定農業者等を過半とすること

②農業者以外の中立的立場の方を1名以上入れること

③女性・青年を積極的に登用すること

❖任期は3年です

委員に挑戦しませんか？



市町村	任期満了日	公募時期
山県市	R7.3.31	公募終了
各務原市	R7.4.26	公募終了
瑞穂市	R7.4.30	公募終了
飛騨市	R7.6.30	R7.2.3～3.3
下呂市	R7.9.30	R7.4
恵那市	R7.11.13	R7.6
郡上市	R8.2.28	R7.7
残り35市町村	R8.7	市町村による

全国の農業委員会活動事例やレクチャー動画が見れる

農業委員・農地利用最適化推進委員用ポータルサイト



女性委員の活動
全国女性協議会の活動
女性委員の取組事例



活動事例
全国の農業委員会の取組
事例



映像ライブラリー
各種大会などの動画リンク



地域計画の関連資料
農業委員会の参考資料や
取組事例



農業委員会組織が発行する農業総合専門紙

購読のお申し込みをお待ちしております!!

①タメになる記事が盛りだくさん！

「趣味の園芸」でお馴染みの藤田智教授の園芸講座や郷土食材のレシピなど日常生活で生かせる情報を掲載しています！

②農業のことを考えるきっかけに！

「なんでも聞いちゃえアグリの話」などの解説コーナーで農業のことをわかりやすく勉強できます！

③話題の人の記事をお手軽に！

週替わりのコラムでは話題の人の記事を紹介しています！



毎週金曜日発行 月 700円 年 8,400円

お申込みはお近くの農業委員会へ

女性委員の情報交換のための

LINE「オープンチャット」に参加しよう！

- ぎふ農業委員会女性ネットワーク会員や事務局が日頃の委員活動をワイワイ楽しく情報交換するLINEアプリを使ったオープンチャットです。
- 農業会議から活動に役立つ情報や研修のご案内など一早く提供します。

- ・登録・利用は無料&退会自由
- ・匿名(ニックネーム)で参加 ・観るだけOK

スマホでQRコードを読みこみ
「参加」を押そう!!

QRコード

<編集後記>

今年は地域計画策定に向け各地区で話し合いが行われ、委員さんも忙しい1年でした。策定後も話し合いや農地の調整などありますが、一緒に頑張っていきましょう。また、昨年9月には瑞穂市を始めとして委員公募が始まりました。候補者の掘り起こしや声かけなど早めの活動をお願いします。(M)

編集
発行

ぎふ農業委員会女性ネットワーク 岐阜市藪田南5-14-12 県シンクタンク庁舎2階

事務局：一般社団法人岐阜県農業会議

TEL:058-268-2527 FAX:058-273-6177 E-mail:gifu@nca.or.jp URL:http://www.gifu-agri.jp

